

2015年2月12日
丸善株式会社

電子化できる「実験ノート」に承認機能と一元管理機能がついた 「MARUZEN Academic Digital Pen&Notebook」 2月下旬より販売開始

丸善株式会社(本社:東京都港区海岸 1-9-18 代表取締役社長 松尾 英介、以下丸善)は、大日本印刷株式会社(以下 DNP)のデジタルペン技術を活用した新しい「デジタルペン実験ノートサービス」を2015年2月下旬から販売開始いたします。

■ 背景

従来、高等研究機関の研究者が行う日々の研究実験は紙のノートが活用されており、その記録方法、記録内容が属人的といえる状況でした。またその状況は恣意的な修正が加わることを否定できないことから、実験結果の正確性、信憑性を問う研究機関にとって、その厳密な管理は重要な課題として認識されています。

このように研究者による研究記録・保管の在り方が課題認識される中、研究者が所有する記録ノートの機能性が問われています。

■ 「デジタルペン実験ノートサービス」とは

本サービスはデジタルペン「LivePen2」との組み合わせにより、ノートへ書くことと、記載した内容のデジタル化・データベース化を同時に実現します。「実験ノート」の形状は普通の紙のノートと同様ですので、デジタルペン「LivePen2」に差し込まれたボールペンで普通に書き込むことができます。そしてその手書き情報は、デジタルペン「LivePen2」の内蔵カメラが「実験ノート」の専用用紙に印刷されたドットパターンより座標データを取得してデータ化します。

この電子化できる機能に加えて、得られたデータを管理者が「確認・承認」できる機能がつきます。この機能は、その電子化されたデータはいつ、誰が記入し、誰が承認されたかを、正確に整理して保管できるため、これまで不可能と言われていた膨大な個人研究記録を半永久的に保管可能にします。さらに研究者が後付で記録追加をするような恣意的な修正の防止も担保できます。

また、「一元管理」ができる機能もついたことから、管理者や共同研究者は、得られた実験情報をタイトル検索し、内容を共有することも可能となります。

以上のように、記録の容易さ、保管の正確性、永続性、管理の厳密さを備えた点が画期的といえ、高等教育市場における必携ツールといえます。

■ 今後の展開

本製品は某大学の自然科学系学部にて 2013 年より実証実験が行われ、その成果を確認して販売開始するものです。また、本製品で採用するデジタルペンは、自然科学系研究機関のみならず、記入情報を即時データ化できる利点を活用し、クレジットカード業界では個人情報保護のツールとして、自治体の救急救命機関では緊急情報の情報共有ツールとしてなど、各種方面においても活用できる事例が数多くあります。

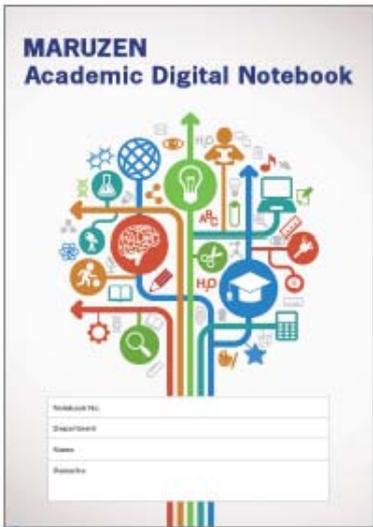
本サービスは当社の営業網を活用して販売し、今後 5 年で 1 万セットの販売を目指します。

◎ サービスイメージ



◎ 「実験ノート」の仕様

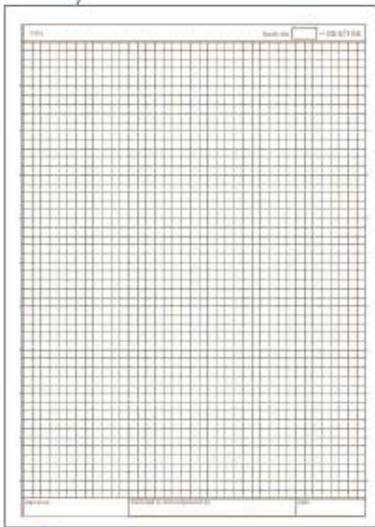
- サイズ : A4
- ページ数 : 実験記録 150 頁、コンテンツ 5 頁、説明他 5 頁



製本
-開いた時に中央部が盛り上がり難いPUR製本を採用。

Contents		Book No.	Page No.
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			

Contents頁
-記録日、実験の主題と記録した頁を記載するインデックス頁を設定。



実験記録頁
-法的有効性を高めるために、記入者の他に確認者(承認者)の署名(サイン)欄を設定。

実験記録頁
-頁ノブルを印刷し、中抜き防止
-デジタルペンが認識するドットパターンも
頁毎に異なるパターンを使用

◎デジタルペン「LivePen2」の仕様

- 外形寸法 : 169mm (L) x 16.4mm (D) (キャップをはめた状態)
- 重量 : 41g
- 主な仕様 : メモリ内蔵 (4MB)、リチウムイオン電池内蔵、RTC 内蔵 (時計機能により記入時刻を取得)
- 稼働時間 : 約 10 時間(キャップを外した状態)
- 充電時間 : 約 2.5 時間(充電方式: クレードル使用 または USB 接続)
- 動作温度 : 0~40℃ (ただし結露なきこと)
- パッケージ内容: 本体/専用クレードル/USB ケーブル/替芯 (ボールペン青) /取扱い説明書 /専用 Digital Note Viewer (ライセンス)



<丸善株式会社について>

1869年(明治2年)創業。日本初の株式会社組織として横浜に誕生。近代日本における西洋の文化・学術紹介に貢献し、その紹介する商品によって培われた気風は「丸善文化」と呼ばれ、多くの文化人に愛されました。創業から140年余の長きにわたり、研究・教育機関へ学術資料を提供し続けております。

◎お問い合わせ先

【サービスに関するお問い合わせ】

丸善株式会社 学術情報ソリューション事業部 教育・研究支援営業部 伊藤

E-mail: EL@maruzen.co.jp

TEL: 03-6367-6099

<デジタルペン実験ノートサービス詳細ページ>

<http://www.maruzen.co.jp/top/> (バナーより詳細ページを参照ください)

【報道機関からのお問い合わせ】

丸善株式会社 経営管理部 川澄 TEL:03-6367-6006